

当院で出産を予定されている妊婦さんへ

当院では、妊娠出産に対するリスクが低い方から高い方までの妊婦さんを、幅広く受け入れています。

西棟 6 階の総合周産期母子医療センターでは、リスクがあるとされる妊婦さんを主な対象として、医師を中心に妊娠・分娩管理を行っています。

バースセンターでは、正常な経過をたどると予測されるリスクが低い妊婦さんの健診、出産と産後のケアを助産師が行っています。

当院では、お一人お一人の妊婦さんに適した妊婦健診および分娩場所を判断するため、分娩登録の際に妊娠出産に対するリスクを判定しています。

まずは次ページの“妊娠リスク自己評価表”をご記入ください。その結果で、以下の通りにご案内します。

リスク項目で「はい」がある妊婦さん

総合周産期母子医療センターでの出産が望ましいと判断されます。引き続き産婦人科外来で医師による妊婦健診を受けてください。

ただし、場合によってはバースセンター利用が可能なこともあります。希望・検討される方は、次回の妊婦健診時に直接医師にご相談ください。

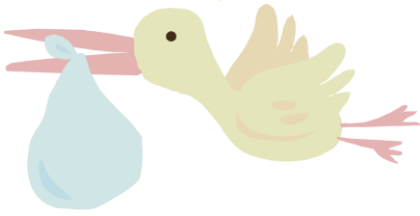
なお次の項目に該当する方は、経過が順調であればバースセンター産後入院が可能です。希望・検討される方はスタッフに申し出てください。

- 今までに帝王切開の経験があるが今回は自然分娩希望で、経膈分娩した場合
- 双胎妊娠だが、36 週まで妊娠継続し経膈分娩をした場合
- 切迫早産で頸管縫縮術を行ったが、36 週まで妊娠継続し経膈分娩した場合

すべてのリスク項目で「いいえ」となった妊婦さん

現時点でバースセンターでの妊婦健診と出産が可能と判断されます。経過が順調であれば妊娠 20 週以降は助産師外来での妊婦健診となります。

なお医師による妊婦健診・分娩管理を希望される場合も、産後のバースセンター入院は可能です。希望される方はスタッフに申し出てください。



妊娠リスク自己評価表

診察券番号 ()
お名前 ()
出産予定日 (年 月 日)

下記の1～7の項目で、はい・いいえ のどちらかに○をおつけください。

- | | | |
|-------------------------------|----|-----|
| 1. あなたは初産婦で、かつ現在の年齢は40歳以上ですか？ | はい | いいえ |
| 2. あなたは初産婦で、かつ身長は150cm未満ですか？ | はい | いいえ |
| 3. 妊娠前の体重は80kg以上でしたか？ | はい | いいえ |
| 4. 下記の疾患で、当てはまる項目がありますか？ | はい | いいえ |

高血圧症・心臓病・糖尿病・腎臓病・肝臓病・甲状腺疾患・脳神経疾患
精神疾患・自己免疫疾患・血液疾患・消化器疾患・先天性股関節脱臼
てんかん（小児期は除く）・気管支喘息（小児喘息を除く）

- | | | |
|-----------------------------|----|-----|
| 5. 下記の婦人科疾患で、当てはまる項目がありますか？ | はい | いいえ |
|-----------------------------|----|-----|

- ・子宮がん検診で異常を指摘され、現在も治療を受けている
- ・子宮筋腫があり、経腔分娩は難しいと医師の診断を受けている
- ・過去に子宮の手術を受け、分娩は帝王切開が望ましいと医師の診断を受けている

- | | | |
|----------------------------------|----|-----|
| 6. 今回の妊娠で、現在までの経過に当てはまる項目がありますか？ | はい | いいえ |
|----------------------------------|----|-----|

多胎・胎児の疾患・胎盤位置の異常
血液型がRh（-）・HIV陽性・B型肝炎陽性・C型肝炎陽性・HTLV-1陽性
性感染症（梅毒・淋病・外陰ヘルペス）

- | | | |
|--|----|-----|
| 7. （経産婦さんのみお答え下さい）
以前の妊娠・分娩で、当てはまる項目がありますか？ | はい | いいえ |
|--|----|-----|

帝王切開・早産・妊娠高血圧症候群・常位胎盤早期剥離・子宮内反症



～記入が終わりましたら、前ページに戻ってご確認ください～

